

働き方改革アクションプラン

会社名	古河機械金属株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	------------	-------------	----------------

①長時間労働の是正（KPI）

2019年度までに、総実労働時間（組合員平均・年間）を1,999時間以下にする。

2019年度までに、時間外労働時間（組合員平均・年間）を月15.5時間以下にする。

①長時間労働の是正（行動計画）

勤怠管理をシステム化し、適正な労働時間管理をさらに徹底する。

時間外労働の事前申請および事前承認を徹底する。

業務効率向上のための環境整備を行う。

（会計システムのリニューアル、文書管理方法の見直し、営業・製造・設計・開発・調達の各支援システム導入など）

会議の効率化を推進する。

（頻度、開催時間および配付資料の削減、参加対象者の限定、WEB会議奨励など）

働き方改革アクションプラン

会社名	古河機械金属株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	------------	-------------	----------------

②年休の取得促進（KPI）

2019年度までに、年休取得日数（平均・年間）を10日以上にする。

②年休の取得促進（行動計画）

前年度年休取得日数が5日以下の社員に対し、取得奨励を行う。

年休取得奨励日を設定し、年休取得率向上を図る。

働き方改革アクションプラン

会社名	古河機械金属株式会社	従業員数	②1,000人～4,999人
------------	------------	-------------	----------------

③柔軟な働き方の促進（KPI）

2019年度まで、現在の育児休業取得率（女性100%、男性60%以上）を継続する。

2019年度まで、介護離職者をゼロにする。

③柔軟な働き方の促進（行動計画）

育児や介護を行う社員を対象にフレックスタイム制およびテレワーク制を導入する。

中堅社員および管理職を対象とした研修の際に、育児および介護関連セミナーを継続的に開催する。